

花田淳

「川辺川の流水型ダムに関する環境影	響評価準備レポート」に係る公聴会	の会場（人吉市）9番目	この度の公聴会への意見陳述の機会を戴け	たことに感謝申し上げます。	先日、蒲島熊本県知事へ直接意見書を出し	たところでしたが、半月経ちましたけどまだ	ご返事は頂いておりません。	さて、県が良く発信される「緑の流域治水	についてお尋ねします。相当な経費を使った	だろう特大広告や立派なパンフレットを拝見	しています。ダムを造ることが前提のようで	す。	私たちにとりましては、命と、川辺川の清	流を守ることは、ここに生きるものとして当	然欠かせないことです。命も清流も守ってや	るから、ダムを造らせてもらおうよ、とでも仰	っているようで、結局スーパーゼネコンに儲	けさせるためだけの税金の大きな無駄遣い	でしかない事業と考えます。そこに国を挙げ
-------------------	------------------	-------------	---------------------	---------------	---------------------	----------------------	---------------	---------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----	---------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	----------------------	---------------------	----------------------

て一大プロジェクトを立ち上げたところですよね。

私が捉えた「緑の流域治水」は、「緑の森林に覆われた流域での地域住民の為の流域治水を行う」これが私たち地域住民の望む姿です。私たちの流域です。国家のものであるという考えで押し付けてくるのは、戦前の古い考え方ではないかと思えます。国民主権を忘れないでください。

私たちは、清流川辺川・球磨川を生活も生業も全てこの川と共にあると考えています。それには、里山という自然と共に暮らすことだと強く思っています。都会的な便利さとは異なる文化があります。もしダムを造るなら山田川や万江川上流に建設することを考えて下さい。そんな小規模の工事じゃダメなんだ、思わず言葉に出そうになったとすれば、先に述べたことを裏付けることになりました。

あの時の山田川の氾濫は、球磨川のそれより3時間以上も前に起こっているようです。

人吉市内は既に浸水しています。球磨村の渡町より下流は、全て傷ついた山からの鉄砲水が土砂や流木と共に押し寄せてきたものでしよう。その後、球磨川の2m以上の津波が一気に押し寄せてきたものです。例のあの合流点です。何万本という建築用の材木が第4橋梁を堰き止めた上に、決壊させたものです。あの場所には随分以前から、県の方から早く撤去するよう勧告もされていたのではないですか？住民の皆さんは、水が来始めて慌てて大事なもののから2階に上げようとしたら、二回目には腰辺りまで水が来ていて自分が避難するのが精一杯だったと仰っておられました。二人や三人ではない方々の証言ですよ。

何故、7、4水害の検証はなされないのでしょうか。50年も前から検証し尽くしているからですか。何度も経験したこれまでの水害はどれも一緒なのですか？それでは、山々はどうなっていますか？山々の惨状をご存じですか？山に手を入れ森林を管理することな

しには、山々は更に荒れ放題となります。5  
60年も経った現在、杉・桧は適期の様です  
が、後継者も山への職人さんもいなくなつて  
いる現状では、誰が責任を負えばいいのです  
か？国土の70%以上は山林です。国有林も  
私有林も国土の保全も開発も林業政策の脆弱  
さも含めてではあります。が国の責任と考えま  
す。法律を変えてでも流域の治水を守るため  
には、荒れた山を何とかすることではないで  
しょうか？ダムは完成させるまでに十年も二  
十年も掛かるでしょう。その間に職人を育て  
増やして山を手入れすることは、明日からで  
もできるはず。盗伐や皆伐ではげ山がそ  
こらにあるようです。一日も早く森林豊かな  
山に、表土が流出しない対策をし、正常な自  
然に予算を当てて、戻してください。  
さて、ダム建設予定地は、一番深い溪谷で  
す。山もそびえ立ち、深い森林に覆われてい  
ます。そこには昔からクマタカが生存してい  
ます。今年はずた組の幼鳥が観察されている

ようです。野鳥の生態系の頂点に居るのがこのクマタカです。ここには、餌となる小動物やそのまた餌となる木の実や小さな虫たちもどれだけいるかも分かりませんし、新種の動物がきつと見つからないまま生存しているかも知れませんが最も適している場所ではないでしょうか？

更に、球磨人吉盆地あたりは、温帯気候の南限であり、亜熱帯気候の北限にあたる場所と言われており、とても希少価値のある動物が存在する地域だと言われています。乙益先生からも良く聞いていました。営林署の方々は良くご存じのことです。

有名な植物学者の牧野富太郎も訪れていますし、同じく前原勘次郎も長く住み続けていました。両者ともこの地で多くの新種を見つけています。後者の被災標本は、東京大学総合研究所博物館のレスキューに、復元をお願いしているところでしょう。それだけこの地はまだまだ希少動物植物が存在する未知の地域

な  
の  
で  
す  
。  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
環  
境  
調  
査  
は  
、  
連  
続  
性  
や  
定  
点  
性  
が  
求  
め  
ら  
れ  
、  
  
か  
つ  
重  
要  
な  
こ  
と  
で  
す  
。  
こ  
の  
こ  
と  
が  
ま  
さ  
か  
途  
切  
  
れ  
る  
こ  
と  
は  
極  
め  
て  
痛  
手  
に  
な  
り  
ま  
し  
よ  
う  
。  
  
鮎  
に  
つ  
い  
て  
は  
、  
昔  
、  
国  
民  
宿  
舎  
の  
温  
泉  
風  
呂  
に  
  
行  
く  
と  
、  
い  
つ  
も  
の  
方  
が  
お  
ら  
れ  
、  
聞  
く  
と  
、  
長  
良  
  
川  
や  
狩  
野  
川  
な  
ど  
あ  
ち  
こ  
ち  
で  
ア  
ユ  
釣  
り  
し  
て  
き  
た  
  
が  
、  
最  
後  
は  
こ  
の  
川  
辺  
川  
や  
球  
磨  
川  
で  
、  
尺  
鮎  
を  
釣  
  
る  
の  
が  
夢  
だ  
と  
、  
一  
週  
間  
も  
十  
日  
も  
逗  
留  
し  
て  
、  
夢  
  
を  
追  
っ  
て  
い  
ま  
す  
。  
そ  
う  
い  
う  
場  
所  
が  
こ  
の  
球  
磨  
川  
  
流  
域  
で  
す  
。  
水  
が  
濁  
れ  
ば  
鮎  
の  
餌  
で  
あ  
る  
藻  
が  
上  
手  
  
く  
育  
ち  
ま  
せ  
ん  
。  
た  
ら  
ふ  
く  
食  
べ  
れ  
る  
か  
ら  
こ  
そ  
の  
  
尺  
鮎  
な  
の  
で  
し  
よ  
う  
か  
ら  
。  
流  
水  
型  
ダ  
ム  
で  
あ  
っ  
て  
  
も  
、  
水  
の  
濁  
り  
を  
抑  
え  
ら  
れ  
ま  
す  
か  
？  
鮎  
の  
餌  
場  
や  
  
産  
卵  
場  
所  
と  
な  
る  
瀬  
は  
、  
本  
当  
に  
守  
ら  
れ  
る  
の  
で  
し  
  
よ  
う  
か  
？  
そ  
の  
保  
証  
は  
あ  
り  
ま  
す  
か  
？  
現  
在  
で  
も  
相  
  
当  
濁  
っ  
て  
い  
ま  
す  
よ  
っ  
。  
  
  
  
  
  
未  
曾  
有  
の  
大  
水  
害  
が  
起  
き  
て  
、  
線  
状  
降  
水  
帯  
の  
検  
  
証  
、  
支  
流  
や  
沢  
か  
ら  
の  
濁  
流  
な  
ど  
、  
そ  
れ  
ぞ  
れ  
時  
系  
  
列  
に  
調  
査  
し  
た  
の  
で  
す  
か  
？  
特  
に  
人  
吉  
市  
上  
流  
部  
、

下	流	部	、	球	磨	村	や	坂	本	町	、	瀬	戸	石	ダ	ム	で	の	出
来	事	、	橋	や	鉄	橋	が	壊	れ	た	時	間	な	ど	を	調	査	す	る
だ	け	で	も	、	ど	こ	に	い	つ	ど	れ	だ	け	雨	量	が	あ	っ	た
の	か	？	を	調	べ	る	だ	け	で	も	新	事	実	は	明	ら	か	に	な
る	の	で	は	な	い	で	し	よ	う	か	。今	回	の	水	害	調	査	も	
せ	ず	に	、	被	災	後	四	ヶ	月	で	何	故	ダ	ム	あ	り	き	が	浮
上	し	た	の	で	す	か	？												
	蒲	島	県	知	事	。白	紙	撤	回	か	ら	1	2	年	間	、	何	を	
し	ま	し	た	か	？	誰	か	球	磨	川	に	足	を	入	れ	ま	し	た	か
？	な	ぜ	災	害	後	の	今	、	堆	積	し	た	土	砂	を	掘	削	し	、
運	び	出	し	て	い	る	の	で	す	か	？	以	前	か	ら	心	配	さ	れ
て	い	た	護	岸	の	修	理	や	嵩	上	げ	は	そ	の	間	に	も	出	来
た	は	ず	で	す	。な	ぜ	決	定	出	来	な	か	っ	た	の	で	す	か	
？	誰	か	に	妨	害	さ	れ	た	の	で	す	か	？	「	ダ	ム	在	り	き
の	条	件	の	中	で	し	か	川	の	作	業	は	し	て	は	い	け	な	か
っ	た	の	で	す	か	？	何	の	た	め	の	知	事	な	の	で	す	か	？
1	2	年	間	毎	年	堆	積	土	砂	の	撤	去	な	ど	は	、	地	元	の
土	木	業	者	で	も	出	来	た	は	ず	で	す	。そ	れ	と	も	「	ダ	
ム	在	り	き	」	で	な	い	と	手	が	出	せ	な	か	っ	た	の	で	す
か	？																		

あなたには、五木村へ、相良村へ足蹴に通い  
札束をもって何をしているのですか？しかも  
個人的にはと異なる意見も仰っておられてい  
るようで、板挟みで仕方なかったですよと同情  
を貰うつもりですか？あなた個人の利益のため  
めに球磨地域を日本一の清流川辺川をずたず  
たに壊さないで頂きたい。球磨川にはまだダ  
ムが七か所と堰が三ヶ所もあります。  
今日の激変している気候変動や温暖化現象  
を見る時、少しでも新しい情報を得つつ環境  
の変化を判断していくために、古い過去の情  
報などにこだわれば、将来の環境の変化を大  
きく見誤る恐れを素人ながら心配せざるを得  
ません。それは、人災だったからなのかも知  
れないと思います。湛水したり、激流になっ  
たり、その度に生態系は耐えることが出来ず  
に、壊れてしまうでしょう。4割しか災害を  
軽減できないダムに頼り、防災をしながら毎  
年不安と恐れの中で生きていく将来の若者は  
そこで何をできることが出来るのでしょうか？



水満杯のダムが決壊すれば、私たちは町ご	を	ま	ど	局	に	大	市	は	い	に	う	災	て	し	を	3	切	要	
守	だ	ん	ダ	合	雨	雨	房	自	防	デ	か	操	い	て	ス	0	開	望	最
る	雨	増	ム	わ	が	が	ダ	宅	災	ー	ら	作	る	マ	0	示	し	後	
の	が	や	の	な	続	続	ム	で	ア	タ	、	」	ホ	0	さ	ま	し	に	
で	降	す	し	い	き	、	の	も	プ	ー	分	時	で	な	れ	す	。あ	、	
し	り	し	か	は	、	流	管	避	を	刻	は	も	の	て	。あ	る	一		
よ	続	か	な	、	入	量	理	難	の	一	刻	、	も	「	今	、	定		
う	い	い	い	様	と	同	は	所	「	刻	と	流	確	今	、	毎	基		
か	て	の	は	に	量	ま	県	で	人	流	量	が	認	秒	、	6	準		
？	い	で	は	は	で	放	の	役	吉	自	変	で	き	0	、	0	ま		
	ま	し	な	、	し	流	責	に	球	動	わ	し	る	0	情	、	0		
	す	よ	い	放	よ	し	任	立	磨	る	る	で	よ	、	報	、	、		
	れ	う	で	流	う	や	の	ち	版	よ	し	し	よ	、	を	開	、		
	ば	か	し	を	か	っ	様	ま	」	う	し	し	し	、	開	示	、		
	、	？	よ	ど	？	っ	で	す	」	に	し	し	、	示	、	、	、		
	私		う	、		っ	す	か	」	し	し	、	、	、	、	、	、		
	たち		？	、		っ	ら	ら	」	し	し	、	、	、	、	、	、		
	は			、		っ	、	、	」	し	し	、	、	、	、	、	、		
	町			、		っ	、	、	」	し	し	、	、	、	、	、	、		
	ご			、		っ	、	、	」	し	し	、	、	、	、	、	、		

と壊滅するなどの夢を見ることがあります。	
五木村で、ある人が説明で、ダムには極力	
水は溜めない様にしますと発言しました。大	
雨の時でも「極力溜めない」ことはできるの	
でしようか？ どうして自然の営みをコントロ	
ールでできるような発言が出来るのでしようか	
？ 傲慢としか思えません。五木村の住民の方	
々はそれに納得したのですか？そこにはやは	
り、でたらめと無責任しか無いように思えて	
なりません。	
まだまだ言い足りませんが、以上の発言か	
ら、この地にダムは必要ないと考えています	
それでも防災の諸対策は、国、県、市が責任	
を持って、十分に行うべきです。	
それが、国民を、地域住民の安全安心な暮	
らしを守る役割ではないでしょうか？	
これで私の公述を終わります。	